

北里大学病院・北里大学東病院（旧）を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	早期前立腺がんにおける根治術後 PSA 再発における病理学的および分子生物学的予測因子探索研究 (C20-228)
当院の研究責任者 (所属・職位)	岩村正嗣 (医学部泌尿器科学 教授)
研究代表者	西山博之 (筑波大学大学院医学研究科泌尿器科 教授)
本研究の概要・背景・目的	根治的前立腺全摘除術における摘出検体を用いて、術後再発に対する内分泌治療と放射線治療との併用療法によって恩恵を受ける患者像を明らかとすることを目的とします。
調査データ 該当期間	2004年05月17日から2011年05月20日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に北里大学病院泌尿器科で前立腺癌に対して前立腺全摘除術を受けた方を対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	根治的前立腺全摘除術における摘出検体を用いて癌の組織型・性質を調査いたします。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	根治的前立腺全摘除術における摘出検体を北里大学病院から病理研究事務局（愛知医科大学）に送付し（標準送付用伝票郵便）、同病理研究事務局が調査します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究の遂行のための主たる資金源は以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立がん研究センター研究開発費 29-A-3 研究代表者：大江 裕一郎 「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班 ・国立がん研究センター研究開発費 2020-J-3 研究代表者：大江 裕一郎 「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班 ・国立がん研究センター研究開発費 2023-J-03 研究代表者：大江 裕一郎 「成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究」班 <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。また、研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会にて審査を受け適切に管理されます。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p>

	<p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 所属・職位：北里大学医学部泌尿器科 講師 担当者：高口大 (こうぐち だい) 電話：042-778-9091</p>
備 考	